

第2回 砂蘭部川河床低下対策検討委員会 『砂蘭部川ニュースレター 2』

(平成25年8月26日開催)



渡島総合振興局
函館建設管理部

1/4

平成25年8月26日に第2回砂蘭部川河床低下対策委員会が開催され、砂蘭部川の現地見学及び河床低下対策について議論されました。

日時：平成25年8月26日 8:30~14:30
場所：八雲町総合福祉保健施設シルバープラザ

委員名簿 (五十音順) (敬称略)

赤井 睦美(代理出席)、小栗 隆、日野 昭(欠席)、
三澤 公雄(欠席)、牛木 信夫、小川 勝士、
稗田 一俊、茂木 紳一 (委員長)
帰山 雅秀、柳井 清治、渡邊 康玄



1. 現地見学

砂蘭部川の河床低下について、共通認識を形成することを目的として、現地見学を実施しました。

現地見学の順路



見学地点は、①治山ダム、②1号砂防ダム、③2号砂防ダム、④河床低下地点、⑤上砂蘭部橋、⑥砂蘭部橋の6地点を予定していました。当日、委員の提案により、砂蘭部橋から上砂蘭部橋間の水制工地点1地点の見学が追加されました。



治山ダム

施設名	流域面積	形状寸法		勾配		施工年度
		高さ	長さ	現況	計画	
治山ダム		7.0	42	1/57	1/114	S34



1号砂防ダム

施設名	流域面積	形状寸法		勾配		施工年度
		高さ	長さ	現況	計画	
1号砂防ダム	32.9	6.5	119	1/45	1/90	S35



2号砂防ダム

施設名	流域面積	形状寸法		勾配		施工年度
		高さ	長さ	現況	計画	
2号砂防ダム	50.1	7.5	189	1/50	1/100	S51



SP3800 付近 河床低下地点



河床低下地点 下流を望む



河床低下地点 上流を望む

上砂蘭部橋



上砂蘭部橋から下流を望む



上砂蘭部橋から上流を望む

砂蘭部橋



砂蘭部橋から下流を望む



砂蘭部橋から上流を望む

2. 規約の改正について

規約の改正について茂木委員長から提案があり、第3条5を「検討委員会は、委員総数の二分の一以上の出席で成立するものとする。」と改正することが決定されました。

3. 意見交換

現地見学後、河床低下防止策等について意見交換が行われました。その内容は以下の通りです。

河床低下防止策

●：委員からの意見等

- 前回、先生方が、「玉石を補給しても全部流れてしまい、かえって河床を削るのではないかとおっしゃっていたが、河床低下をしている所々に玉石が残っていた。玉石を補給してやればいいのか。漁業者に対しては、一遍にスリット化すれば、雨のたびに濁って被害が出ると思うので、ある程度砂防堰堤の中の土砂を取って下に供給しながら、時間をおいてまた少し取って、また少しスリット化するというふうに段階的に行い砂利の供給を図ればと思う。
- 上流から土砂を供給するというは間違っていないが、今でも土砂が流れていて、それがとどまらず基岩が出て掘れているのだから、上流でダムを切っても、岩盤が掘れていくという状況は直らないのではないか。礫をいかに貯めて、元のような川にしていくかを考えていく必要がある。
- 2号ダムをスリット化しても小さい礫しか供給できないので、今のままでと多分貯まらない。貯まっている場所と貯まっていない場所では何が違うのかというのを早急に見極め、貯める工夫をしなければ、ただ単に供給しただけではだめだと思う。河床低下が2号砂防ダムの影響だとしたら、2号砂防ダムの直下流から土砂がなくなり低下するはずだが、この場合は、2号砂防ダムよりも下流で先に岩盤が出てきている。直接的にはもっと別に原因がある可能性がある。2号ダムの貯まっている土砂は、非常に貴重な資源であるので、慎重に考えなければならない。
- 発端は、昭和45年より少し以前から業者が下流で砂利採取し、岩盤が出るまで掘っていた。砂蘭部橋付近では、降雨のたびに河川に重機を入れて掘っていた。上流からそこを埋めようとして砂利が流れてくるということで河床低下が下流から上流へ進行したのだと思う。
- スリット化と並行して砂利を止める工夫について、成功した事例はない。新たに構造物を造るのではなく、スリット化したときに砂防ダムの流れ口ある大きな石をダムの下流側に重点的に移動させるという方法もある。スリット化して、川に任せればよい。
- 河床低下したところにいかに砂利を貯めるか、その砂利をどう供給するかが原則論であって、次に来る各論がダムのスリット化なり何なりという論議になるのではないかと。



2号砂防ダム下流



SP3800 付近

砂蘭部川の露岩状況

4. 今後の検討方針：

上流から土砂を供給し、それを止める方法を検討する。

5. 次回委員会

- ・ 次回の検討委員会は10月20日の町議選後の10月23日前後とする。
- ・ 事務局から事例、工法、工程について提案しそれについて議論する予定。

事務局：渡島総合振興局 函館建設管理部
 事業室 治水課 TEL0138-47-9641、9643
 八雲出張所 TEL0137-63-3111